

平成30年7月25日
西部農林振興センター県央事務所農業普及部大田支所

標 題	大田地方農業士会総会・研修会開催
-----	------------------

(ダイジェスト)

平成30年度大田地方農業士会総会・研修会を7月11日大田集合庁で開催しました。今年度は、新たに5名の新会員を迎え活気ある会となりました。

研修会では、「農業経営の法人化とJGAP取得」と題して、JGAPを取得したカンドーフーム株式会社代表取締役田尻一輝さんを講師に迎え、持続できる農業経営のために法人化したことJGAP取得して社員の意識が変わったことなど具体的に話を聞くことができました。

今後、農業士会主催で法人化研修会を実施することになっています。

大田地方農業士会は、生越大地会長他16名の会員で構成され、青年農業者の育成、就農希望者の研修受入れを積極的に行っています。

この度、長年ご夫婦で会員として貢献していただいた(有)中山農場の住田益三さん富美子さんが退会され、ご長男の住田善一さん、奈々子さん夫婦、次男の幹治さんが新たに農業士として入会された事を機に、会員自らの経営を確実に引き継ぐために、法人化やGAPの手法で再考しようと活動計画を立てました。

農業普及部としては、引き続き関係機関と連携しながら、農業士活動を支援していきます。



【総会】

あいさつをする生越会長
近年にない高い出席率

【研修会】農業経営の法人化とJGAP取得

株式会社 カンドーフーム
代表取締役 田尻一輝氏

「JGAP取得により取引先が増えましたが
それより働き方が変わりました」